

体育施設利用時の感染防止対策チェックリスト（学校施設開放）

施設の利用にあたり、利用団体の皆様におかれましては下記の項目を遵守した上でご利用ください。

利用開始前、参加者全員の以下の事項のリストを作成し、最低1カ月間保管すること。

- ・参加者全員の氏名
 - ・参加者全員の体温及び体調（例：発熱・咳・咽頭痛・味覚や嗅覚障害などの症状が無いか）
 - ・同居家族や身近な知人に感染しているもしくは感染が疑われる方がいないか
- ※「体調が良好でない」「同居家族や身近な知人に感染しているもしくは感染が疑われる方がいる」場合、施設の利用はできません。

施設入場時の手洗いやアルコール等による手指消毒の徹底。

施設使用中のこまめな手洗いやアルコール等による手指消毒の実施。スポーツを行っていない時のマスクの着用。

扉開放による換気の徹底。（屋内施設）

※近隣に対する騒音に注意し、利用後の閉め忘れに注意すること

ボールやラケット等は各利用者が持参したものだけを使用し、学校に備え付けのものは使用しないこと。

大きな声での発声や接触プレーを控え、参加者間の距離を十分に確保すること。

※感染予防の観点からは、少なくとも2mの距離を空けることが適当とされており、激しいスポーツの場合はさらに距離を空けることが適切とされています。

施設利用後は、床のモップ掛けを実施した上で、トイレ室内（便器も含む）、使用備品（ポール、支柱、ネット等も含む）や手すり、取っ手、モップの柄等、手で触れたものを消毒し、衛生管理を徹底すること。また、各利用団体の代表者は清掃・消毒完了の確認をすること。（屋内施設）
※消毒は各施設に備え付けのアルコールスプレーを使用してください。

施設利用後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、施設管理者に対し速やかに報告し、利用開始時に作成したリストを提出すること。

現在、各小中学校では子供達の安全のため、徹底した感染防止対策を実施しております。学校施設開放利用者の皆様におかれましても、チェックリストを熟読の上、感染防止対策の徹底をお願いします。